

平成30年度アルツハイマー月間関連事業報告

国際アルツハイマー病協会（ADI）が、認知症の理解をすすめる、本人や家族への施策の充実を目的に9月を「世界アルツハイマー月間」と制定し、世界各国で啓発活動を行っています。飯能市でも、誰にでもやさしいまちづくりを目指して、下記の事業に取り組みました。

○図書館特別展示

『認知症の人にやさしいまちへ～私が推薦するこの1冊～市内居宅介護支援事業所職員編』

【認知症】をテーマに、ケアマネジャーのみなさんから図書を推薦していただきました。「認知症の方にやさしいまちづくりにつなげたい」という思いから、たくさんの本を推薦していただきました。連日、ほとんどの本が貸し出し状態となり、関心の高さがうかがえました。



○認知症サポーター養成講座

認知症の方の「思い」を受け止めてくれる理解者が一人いるだけで、大きな安心につながります。図書館特別展示に合わせ、図書館のホールにて認知症サポーター養成講座を開催しました。普段の講座とは試行を変え、対応の寸劇を取り入れた講座としました。



○市民公開講座アルツハイマー講演会

『誰もが安心できるまちへ～認知症を受け入れるところ～』

地域で認知症の方を支えていくために、誰もが住み慣れた地域で笑顔で暮らしていくために…いま、介護業界で最も注目を集めている株式会社あおいけあ代表取締役 加藤忠助氏をお招きし、お話を伺いました。当日は、市民のほか介護事業所の職員にもご参加いただきました。

ホワイエでは、市の認知症施策の取り組みを紹介するパネル展示のほか、「図書館どこでもライブラリー」の初出動もありました。



今後も、誰にでもやさしいまちづくりを目指してさまざまな活動を行っていきます。ぜひご参加ください！



問合せ 飯能市介護福祉課
電話 042-973-3753
FAX 042-986-5073
Email shien@city.hanno.lg.jp